



六本木ヒルズ森タワー

Roppongi Hills Mori Tower

東京都港区 TOKYO Metropolitan

最高水準の技術を結集した世界に誇る先進のランドマークタワー誕生

03年4月にグランドオープンした国内最大級の市街地再開発「六本木ヒルズ」、そのシンボルとなるのが地上54階建ての超高層ビル「六本木ヒルズ森タワー」。ショッピングや食事などのテナント階のほか、オフィスやカルチャー施設が設けられています。中でも52、53階に設けられた森美術館は、現代アートを中心に建築、デザイン、ファッション等を紹介する文化的拠点として期待を集めています。昇降機設備設計も豪華で格調高さが求められました。ここでも東芝の昇降機設備は活躍しています。特に階間調整機能付ダブルデッキエレベーターが注目を集めています。



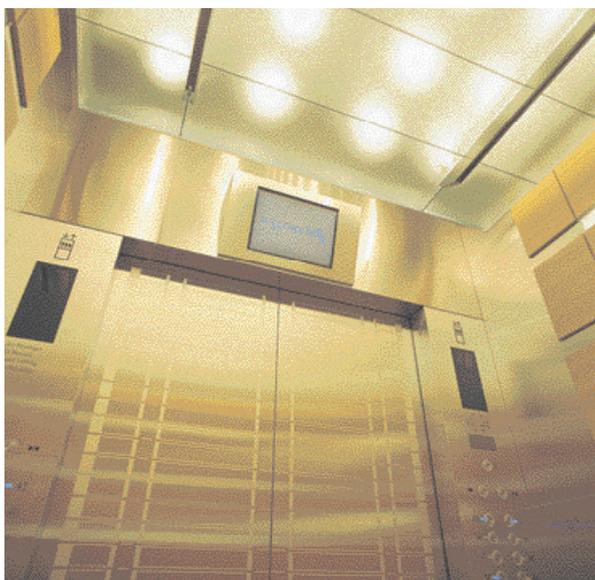
LLロビー階 ダブルデッキエレベーターホール



ダブルデッキエレベーター・かご室



ダブルデッキエレベーター・乗り込み説明画面



ダブルデッキエレベーター・天井



建物外観

仕様

物件名	六本木ヒルズ森タワー
施主	六本木六丁目地区市街地再開発組合
設計・監理	森ビル株式会社、株式会社入江三宅設計事務所
施工	大林・鹿島共同企業体

機種/台数	形式	速度	台数
●エレベーター	乗用22人乗り (階間調整機能付ダブルデッキ)	360m / 分	6台
	乗用15人乗り	105m / 分	5台
	乗用15人乗り(展望用)	105m / 分	2台
	乗用15人乗り	90m / 分	2台
	乗用11人乗り	60m / 分	1台
●エスカレーター	S1000-TD-S-5240		3台
	S600-TD-S-5300		2台
	S600-TD-S-5240		2台
	S600-TD-S-4915		2台
	S600-TD-S-4815		4台
	S600-TD-S-5800 (35°)		2台
	S600-TD-S-4600 (35°)		2台
S600-TD-S-4300 (35°)		2台	

ダブルデッキエレベーター仕様

LL、UL階	三方枠	ステンレス製小枠バイブレーション仕上げ
5、6階のりば	幕板	建築側工事
	のりば戸	ステンレス製バイブレーションエッチング仕上げ

他階のりば	三方枠	ステンレス製小枠ヘアライン仕上げ+ 鋼板製付枠単色塗装仕上げ
	のりば戸	鋼板製単色塗装仕上げ

かご室	側板	化粧シート+ステンレス製ヘアライン仕上げ (光ファイバー照明付)
	かご戸	ステンレス製ヘアラインエッチング仕上げ
	幕板	ステンレス製ヘアライン仕上げ
	照明	光天井